

## 環境マネジメント (ISO14001) の取り組み

2004年1月に本社事務所がISO14001を認証取得し、その後関東事務所・山静事務所・北陸事務所がそれぞれ本部として認証取得しました。2008年2月、本社が各本部を統合、同年8月にはユーストアを合併し組織変更・拡大を図りました。2013年8月、ユニーグループ・ホールディングスが認証範囲に加わり、そして、2014年2月からモデル店舗（アピタ千代田橋店、アピタ長津田店、アピタ富士吉原店、アピタ松任店）にてISO14001理解活動を開始しました。モデル店舗の4店舗は2015年2月に認証範囲に加わりました。



サーベイランス審査



サーベイランス部門審査



サーベイランス現場内審査



### 店舗でISO14001認証取得に向け活動開始

今後店舗での環境活動をより推進していくためにISO14001の認証取得を全店へと拡大していきます。モデル店舗の4店舗に加えて、2015年度は、ユニーが店舗展開する1府18県の各1店舗にて認証取得をします。そして、2016年度はアピタ全店舗、2017年はピアゴ全店舗にて認証拡大を目指していきます。

2015年6月の2.5年次サーベイランス審査では、アピタ大垣店、アピタ市原店、ピアゴ浜松泉町店、ピアゴ金沢バイ店、ピアゴ今崎店の5店舗が審査を受け、審査機関から認証の推薦をいただきました。

ISOの目的・目標には、従業員から出た環境側面をテーマにして取り組んでいます。

#### 店舗におけるISOの目的・目標 (2015年度)

- ① 電気使用量の削減
- ② 廃棄物の削減とリサイクル推進
- ③ 排水水質基準の遵守
- ④ 営業と一体となった地域連携活動



店舗でのISO14001理解活動／環境側面の特定

### ISO14001推進のための社員教育

環境方針・環境目的目標や環境マネジメントシステムの理解を深め環境活動を実践していくために、適用範囲の全従業員と関係する人々に教育を実施しました。環境目的目標は、部門ごとに業務の環境影響調査を行い、環境側面を抽出して設定しました。「環境実施計画」策定についての教育を実施しました。

また、環境マネジメントシステムの内部監査の監査員教育を行い、認定取得者は307名になりました。



内部監査員養成会



本社従業員集合教育

### 緊急事態への対応

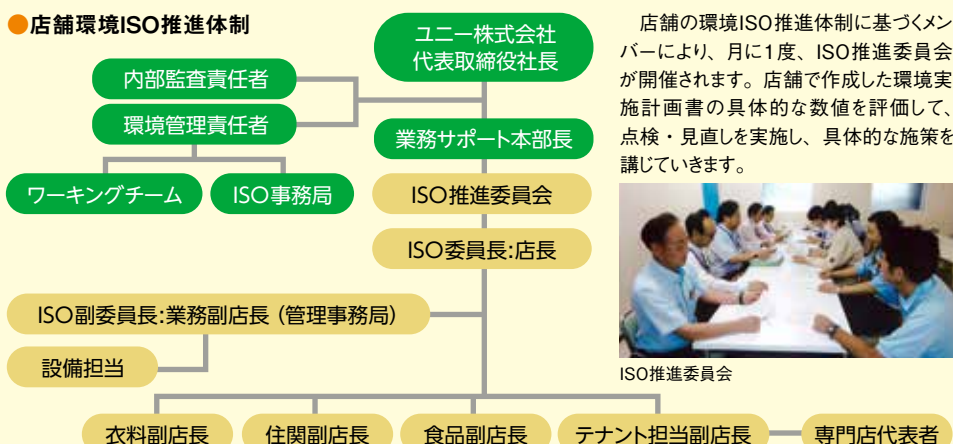
環境影響で重大なものに災害があります。愛知県稲沢市の本社では2011年の東日本大震災レベルの災害が東海地方におこることを想定し、防災訓練を計画して実施しました。



本社合同消火訓練

### ISO14001 認証取得に向けて

#### ●店舗環境ISO推進体制



店舗の環境ISO推進体制に基づくメンバーにより、月に1度、ISO推進委員会が開催されます。店舗で作成した環境実施計画書の具体的な数値を評価して、点検・見直しを実施し、具体的な施策を講じていきます。



ISO推進委員会

#### アピタ4店舗がISO14001認証取得

アピタ千代田橋店は、日本環境協会が新たに認定基準を制定したエコマーク小売店第1号として2012年1月27日に認定されました。そして今回、アピタ千代田橋店、アピタ長津田店、アピタ富士吉原店、アピタ松任店の4店舗がISO14001を認証取得しました。これまで推進してきた環境保全活動にISO14001理解活動を取り入れ、より精度を上げて取り組んだ結果、電気使用量と廃棄物排出量が大きく削減しました。

アピタ千代田橋店  
店長 田中 公規